

響け歌声!

宮前区には、様々な障害を持つ皆さんが利用している施設や地域作業所があり、そこに通う皆さんが集い、練習を重ねてベートーヴェンの「第九」を原語で歌います。練習の成果を是非聴きにいらして下さい。

しあわせを呼ぶコンサート



第1部：合唱

さんぽ
青春アミーゴ
川の流れるように
ベートーヴェン交響曲第9番 第4楽章
「歓喜の歌」より抜粋

【出演】

旬彩厨房じんべい/セルフ宮前こぼと/
トゥーランブラン宮前/長尾けやきの里/
みずき/宮前ハンス/宮前ふれあいの家/
宮前フロッサム/れいんぼう川崎

しあわせフィルハーモニー

指揮：久保田 悠太香 合唱指導：齋藤 新

【賛助出演】

アンサンブル・シエネ/廿声コーラス・ドルチェ/
高津メンネルコール有志/メーブル・リーフ西有馬
PTAコーラス

第2部：ゲスト・ステージ

【ゲスト】 ●ヴァイオリン● 川島 成道

ヴィヴァルティ：
「四季」より夏

マスネ：
タイスの瞑想曲

アンダーソン：
ブルー・タンゴ
シンコパイテッド・クロック
/他



しあわせフィルハーモニー



●指揮●
久保田 悠太香



●コンサートマスター●
木野 雅之

2006年9月8日(金) 13:30開演 (12:30開場)

宮前市民館大ホール

川崎市宮前区役所となり 東急田園都市線宮前平駅下車 徒歩10分
車でのご来場は ご注意ください。

先着順・入場無料

※800席 お席に限りがありますので、あらかじめご了承下さい。

ロビーにて地域作業所で製作した物品等の販売も行います。



主催：川崎市宮前区

問合せ：川崎市宮前区役所地域振興課

tel.044-856-3132 fax.044-856-3119



● ヴァイオリン：川島 成道 (かわはた なりみち) ●

視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い、音楽の勉強を始める。

デビューアルバム『歌の翼に』が20万枚以上の大ヒットとなり、2nd アルバム「アヴェ・マリア」もヒットチャート1位を連続記録。

現在、イギリスを本拠にソリストとして国際的な演奏活動を展開。1997年英国王立音楽院を首席卒業。98年、東京サントリーホールにて日本フィルとの共演で日本デビュー。2004年、英国にてチャールズ皇太子主催のリサイタルに出演し高い評価を得た。2005年、イタリア・ボローニャ歌劇場にて開催されたボローニャ室内管弦楽団とのヴィヴァルディの「四季」は満員の聴衆が総立ちとなる喝采を受け、同年、同楽団とのCDヴィヴァルディの「四季」をリリース。2006年4月、ケネディーセンターを含むアメリカコンサートツアーを行い、その後モーツァルト生誕250年記念のためのモーツァルト・シリーズ(室内楽)、又、ザルツブルク・モーツァルトテウム管弦楽団との日本ツアーを行った。

現在、高校英語教科書や中学音楽鑑賞教材に彼の文章や映像が使用されている。

● しあわせフィルハーモニー ●

指揮：久保田 悠太香

コンサートマスター：木野 雅之

ヴァイオリン：松村 一郎／相原 千興／佐野 貴昭

ヴィオラ：上杉 理香

チェロ：松岡 陽平

コントラバス：松本 広治

パーカッション：加藤 恭子

ピアノ・チェンバロ：平沢 匡朗

指揮：久保田 悠太香 (くほた ゆたか)

「上野音楽学園」でヴァイオリンと音楽の基礎を学ぶ。フランスTours市音楽院マスタークラスでL.テュブリユイル教授に師事。東京で高藤秀雄の指揮法メソッドと音楽のアナリセを学ぶ。ロンドンでW.リート博士にイギリスの音楽史とエルガー以後の音楽を、ミラノ宗教音楽学校でL.アコストーニ師にグレゴリオ聖歌と宗教音楽を学ぶ。

南西ドイツ室内管弦楽団を指揮してドイツ楽壇にデビュー。ヨーロッパのメジャー・オーケストラの首席を務める日本人演奏者を集めて結成された「ユーロ・ジャパン・オーケストラ」の常任指揮者に就任。高度な演奏技術と様々なジャンルの曲を音楽性豊かに表現するウィルティオーゾ・オーケストラとしてヨーロッパに衝撃を与える。オーストリアのフレゲンツ音楽祭、スイスのアスコナ、ロカルノ音楽祭をはじめフランス、ドイツの各地の音楽祭に毎年出演し、その演奏はスイス国営放送でオン・エアされる。スイスのルガーノ国営放送交響楽団に初めての日本人指揮者として客演。ハロック音楽からスイスの現代曲までを演奏し、放送のための録音を行う。イタリアのヴェローナ・フィルハーモニー・オーケストラに客演。トニゼッティ、ロッシーニ、ストラヴィンスキー、邦人作品をCD録音、リリースしている。

コンサートマスター：木野 雅之 (きの まさゆき)

1977年第31回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位受賞。80年第49回日本音楽コンクール入選。桐朋学園を経て82年ロンドンのギルトホール音楽院に入学。イフラ・ニーマン、ナタン・ミルシユタイン、ルッジエーロ・リッチ、イヴリー・ギトリスの巨匠に師事し研鑽を積んだ。83年イタリア・ロトルフォ・リビツァー国際ヴァイオリン・コンクールで審査員全員一致で優勝。84年ロンドン・カール・フレッシュ国際ヴァイオリン・コンクールにて最高位とW・H・スミス賞と聴衆賞を獲得。85年バリ・メニユーヒン国際コンクールでサロン音楽特別賞を受賞。87年にはその前年度に英国内でオーケストラとコンチエルトを演奏した将来性ある優れた演奏家に贈られる『ロイヤルオーケストラ協会シルバーメダル』を授与され、ロンドンで記念演奏会を行った。88年ベルリン・ルッジエーロ・リッチ国際マスター・コンクール優勝。90年アメリカ・パームビーチ招待国際ヴァイオリン・コンクール優勝。84年より本格的な演奏活動を開始し、現在日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・コンサートマスター。桐朋学園大学講師。